

学発番号: 学18-046  
研修会名: 京臨技微生物検査講演会  
日時: 平成31年1月18日(金)19:00~20:30  
場所: キャンパスプラザ京都 第4講義室  
主題1: 「感染症遺伝子検査の潮流」  
講師1: ビオメリュージャパン株式会社  
主題2: 「遺伝子検査の基礎から応用まで」  
講師2: 西岡 敬介先生(京都府立医科大学 感染病態学教室)  
参加数: 総数:23名(京臨技会員:20名、その他2名)

報告者: 谷野 洋子(京都府立医科大学附属病院)

以下、講演内容など

今年度最後の研修会として、「遺伝子検査」をテーマに検査の基礎から、微生物検査における遺伝子検査の役割まで幅広い内容を取り扱いました。近年、多項目自動遺伝子解析装置が各メーカーより発売されており、保険収載もされるようになりました。簡便に遺伝子検査ができるようになる半面、原理など基本的な内容を学ぶ機会がないまま遺伝子を扱うこととなります。結果を適正に判断するためには、基礎的な知識は不可欠であり最低限の知識は身に付けておかななくてはなりません。今回の研修会では、PCR法から次世代シーケンシングまでの話を京都府立医科大学感染病態学教室の西岡先生に講演していただきました。これからの微生物検査には遺伝子検査が主要な位置を占めてくると考えられます。簡便に操作できるからと基本の知識をおろそかにすることなく、精進する必要があると感じました。